

ニ ュ ー ス

日本医学図書館協会 の会則改正について

日本医学図書館協会は去る5月29日の第65回総会において、入会基準の撤廃に伴う会則および細則の全面的な改正を行いました。主な改正事項は、①会員構成の変更、②会員対象の拡大、③事業内容の修正及び理事会体制の整備、総会運営方法の改革、などとなっています。このうち、病院図書室関係者にも興味深い「会員構成の変更」と「会員対象の拡大」に関する事項について、新しい会則に沿って紹介します。

まず会員については、第3章において（会員の種別及び資格）が次のように規定されています。

第5条 本会会員の種別及び資格は、次のとおりとする。

- (1) 一般会員A
医歯薬系大学学部の図書館
 - (2) 一般会員B
前項以外の大学、短期大学、研究所、病院及び営利を目的としない団体の図書館
 - (3) 一般会員C
(1)、(2)以外の団体の図書館
 - (4) 協力会員
本会の事業に協力する公益団体
 - (5) 維持会員（個人）
本会の趣旨に賛同する個人
 - (6) 維持会員（団体）
本会の事業を賛助する団体
- 2 一般会員、協力会員及び維持会員（団体）は、その代表者1名を指定し、会長に届け出るものとし、代表者を変更した場合も同様とする。

会員の入会金と会費は、「入会金及び会費に関する細則」で次のように定められています。

（入会金及び会費）

第2条 入会金および会費の額は次のとおりとする。

会 員	入会金	会費（年額）
一般会員A	150,000円	70,000円
一般会員B	100,000円	35,000円
一般会員C	150,000円	90,000円
協力会員	150,000円	70,000円
維持会員（個人）	なし	5,000円 （1口につき）
維持会員（団体）	なし	100,000円 （1口につき）

また、新たに「地区会」が以下のように規定され、「事務局」が設けられます。さらに、個人および機関を地区会独自の会員とすることができるようです。

第10条 本会は事業遂行のため、会員の所在地により次の地区に分け、地区ごとに地区会を置く。

- (1) 北海道地区
- (2) 東北地区
- (3) 関東地区
- (4) 北信越地区
- (5) 東海地区
- (6) 近畿地区
- (7) 中国・四国地区
- (8) 九州地区

- 2 地区会は一般会員及び協力会員をもって構成する。
- 3 地区会には事務局を置く。事務局は地区活動に係る連絡調整を行う。
- 4 地区会は本会会則に抵触しない範囲で独自に会則等を定めることができる。
- 5 地区会は必要に応じ第2項の会員以外の個人及び機関を加えて活動することができる。

なお、役員や会議は「一般会員」およびその代表者や職員で構成され、会の運営や決定がなされることが、第5条、第8条で規定されています。この新しい会則と細則は平成6

ニ ュ ー ス

年5月28日から施行されます。

以上のように、この度日本医学図書館協会はより開かれた組織になりました。またこれまで同様に、「国内外の関連機関、団体との交流、協力提携及び協同事業の推進」(第2章目的及び事業)が謳われています。私達病院図書室にとって従来以上に強力な支えになるであろうと期待されます。

(事務局：小田中徹也)

単行書・雑誌の所蔵を オンラインで検索!

今までなかなか所蔵館がわからず、苦勞をしていた単行書や雑誌の所蔵(和・洋)が、オンラインで検索することが可能となりました。これはJOISを使って、NACSIS-IRのサービスを受けることが可能となったためです。

NACSIS-IRとは、文部省学術情報センター(NACSIS)が大学などに提供している学術情報のオンラインシステムのことです。利用できるデータベースには、わが国の大学図書館などが所蔵している図書(和・洋)、雑誌(和・洋)の検索[接続料60円/回]のほかにも、文部省が交付する科学研究費補助金により行った研究の成果の概要[接続料100円/分・ヒット料26円/件・ヒット料無料]など、その他多くのデータベースを利用することができます。

JOISとは、日本科学技術情報センターが独自に開発したオンライン情報システムで、データベースには2800万件を超える科学技術関連情報(医学を含む)が収録されています。

● NACSIS-IR を利用するためには ●

①JOISにすでに加入している機関

最寄りの支部、支所にNACSIS-IR利用申込をすると、約10日後にパスワードが交付されます。平成6年10月以降は、NACSIS-IRのパスワードを取得する必要がなくなりま

す。

②JOISに未加入の機関

NACSIS-IR利用申込書の他に、JOISの利用申込書による加入手続きが必要です。また、JOISを利用するにはパソコン、モデム、通信ソフト、電話回線の準備が必要です(下記参照)

その他、詳細につきましては日本科学技術センターオンライン課(Tel 03-3581-6411)および各支部・支所へお問い合わせ下さい。

(本誌編集部：前田元也)

モデム

1	通信方式	全二重
2	規格	
	① 300BPSの場合	CCITT V15またはV21 準拠
	② 1200BPSの場合	CCITT V22 準拠
	③ 2400BPSの場合	CCITT V22bis準拠

通信ソフト

- ① 漢字出力機能
- ② シフトイン/シフトアウト機能
- ③ ブレーク機能
- ④ フロー制御機能
- ⑤ 入力文字訂正機能(B S等)
- ⑥ その他

上記の機能を持っているものを
目安にお選びください。

北海道支所	(011)222-3651
東北支所	(022)293-5421
北陸支所	(0764)25-3051
筑波支所	(0298)38-2151
東京支所	(03)3230-1341
名古屋支所	(052)221-8951
大阪支所	(06)445-6001
中国支所	(0878)21-0811
四国支所	(0878)21-0811
九州支所	(092)473-8521